

女性チャレンジ応援拠点だより ²⁰²¹ 9月

〇●〇●〇 コラム【2021年も残り4カ月!】〇●〇●〇

一年延期された東京オリンピック・パラリンピックも閉幕しました。2021年も残り4ヶ月、これから年末にかけて一気に疾走です。秋は何かと行事の多い季節ですから、みなさんも慌ただしくなってくるのではないのでしょうか。特に行事に出る側の方は、バタバタと時間がすぎてしまいそうです。



4月から毎月お届けしているこの『チャレンジする人のニューノーマル』ですが、今回は「コロナ」後も変わらず、ずっと私たちの課題である続ける「マネジメント・管理」をテーマにしたいと思います、題して「チャンスに恵まれる決め手は See、C、A!」。

「マネジメント・管理」は、簡単にいえば、「PDCA=Plan 計画 Do 実行 Check 評価 Act 改善」ですが、要は「Check 評価」、「Act 改善」です。「計画」は未来に近づく作業ですから、好んでやろうとします。一方、「評価」にはシビアな目で現実をしっかり受けとめなければいけませんから、何となく背を向けてしまう。よって「改善」もうまくいかないということになりがちです。

フランスの細菌学者パスツールは『チャンスは心構えができていて人だけ最良する』と言ったそうです。心構え、心がけ、どちらも日頃の地道な努力、継続的な実行がその心の表れとなりますが、『言うは易く行うは難し』、わかっているけど、実践できないのがヒトの常です。

さて、「マネジメント・管理」の要となる「Check 評価」、「Act 改善」ですが、「実行」の全てがおわった最終結果を待つまでもなく、「実行」中も適時盛り込むことに意味があります。実行中の流れに「目配り=See」し、小さな変化や異常に気づいて、そのつど評価、改善しましょう。忙しくなると、目の前のことに追われがちです。精神的な余裕がなくなり、「目配り」、「気配り」も疎かになりがち。でもみなさんはそうならないようにしましょう。

“仕事全体を見渡そう、些細な変化や出来事に気づくようにしよう”と自分に言い聞かせておきたいものですね。ただ、それだけでは心許ないので、実践できる状況をつくっておくとよいですね。基本はこまめな「ふりかえり」と「記録」ではないのでしょうか。いつでもすぐにメモできるようにしておく、ワードやエクセルで自分仕様のオリジナルのフォームをつくるのも一考です。アナログでもデジタルでも、使うツールは違って、とにかく、〈些細な変化〉を見逃さないことです。

「ニューノーマル」なこれからの世界は、人間個々人の才覚をさらにシビアに評価していく社会構造になっていくに違いありません。日々の「See」、「C」、「A」を実践して、〈自分ならでは〉に磨きをかけ、自分に合ったチャンスが舞い込む道すじをつけていきましょう。

ちなみに、「女性チャレンジ応援拠点」の利用を「See」、「C」、「A」の糸口にされている方も少なくありません。定期的に来室されて、スタッフと対話を重ねながら、ご自身で次のアプローチを考えていかれるのです。みなさんの「マネジメント」にも一役買う「女性チャレンジ応援拠点」、どうぞ気軽にご利用ください!

〇●〇●〇 感染対策をして開室しています〇●〇●〇

同時入室6名までとして、通常通り開室しています。初めての方も、お久しぶりの方も、お気軽にお越しください。

女性チャレンジ応援拠点

場所：大阪市天王寺区上汐 5-6-25 クレオ大阪中央 4階
電話&ファックス：06-7659-9640
メール：women-kyoten@danjo.osaka.jp
運営：大阪市立男女共同参画センター中央館

※開室日

火	水	木	金	土
10:30 ~ 12:30	18:00 ~ 20:00	13:00 ~ 15:00	10:30 ~ 12:30	13:00 ~ 15:00

※日・月曜日、祝日、祝休日の翌日は休室

※開室時間内は自由に出入りいただけます。
お気軽にお立ち寄りください。

